

芦別市社会福祉協議会

いきがいだより

創刊号

令和2年3月1日発行



ボランティアによる、ハンドマッサージのサービス

いきがいだよりの発行にあたり・・・

芦別市は住民の半数が高齢者という超高齢社会の時代を迎えており、このような状況の中で高齢者を含めた住民の皆様が住み慣れた地域で協力し合い、互いに支え合っていくことが必要となってきています。

芦別市社会福祉協議会では支え合い活動の拠点として平成30年4月1日に芦別市総合福祉センター多目的室を開設し、第1層生活支援コーディネーターと認知症地域支援推進員が常駐し地域における支え合い活動の推進を行っています。

このいきがいだよりでは総合福祉センター多目的室での活動をはじめ地域のサロンでの活動等の情報を掲載していきますので、ご一読いただければ幸いです。

発行：社会福祉法人芦別市社会福祉協議会

芦別市北1条東1丁目8番地 芦別市総合福祉センター内 多目的室

TEL：0124-22-2369 FAX：0124-22-5466

生活支援サービス おもいやりサービス

生活支援サービス（通称：おもいやりサービス）とは、日常生活で困っている要支援1・2及びチェックリスト該当の高齢者の方が生活するなかで起こる「ちょっとした困りごと」を有償ボランティアの生活支援おもいやりサポーターがお手伝いするサービスです。サービス内容や利用料金は下記のとおりです。

サービス内容

- ① 話し相手 ② 掃 除 ③ 洗 濯 ④ 調 理
- ⑤ 買 物（同行・代行） ⑥ ゴミ出し（分別含む）
- ⑦ 外出支援 ⑧ 通院の付き添い（院内・院外）

※ボランティアの方によっては、できること、できないことがあります。

※ボランティアをしてくれる方がすぐに見つからない、または見つからないことがあります。

【利用料】

時 間	30分	1時間	以後30分ごとに
料 金	200円	400円	200円を加算

※外出時の交通費等実費（買い物・外出支援・通院付き添い）

【利用時間】

月曜日から金曜日まで ※祝日、年末年始を除く
午前8時30分から午後5時まで



わたしたち生活支援おもいやりサポーターと生活支援コーディネーターが活動しています！

生活支援サービスに関するお問い合わせ

芦別市地域包括支援センター 電話 22-1573

芦別市社会福祉協議会 電話 22-2369 担当 荒木

認知症カフェ「いきがい」開催中です！（参加費は無料）

毎月、第2月曜日と第4金曜日の午後1時～3時まで（祝日の場合変更あり）

※認知症カフェとは認知症の方とその家族、地域住民など誰でも参加できボランティア、参加されたかたがテーブルを囲み、穏やかな雰囲気の中でお茶を飲みながら会話やハンドマッサージ、カラオケシステムを使用した介護予防体操、手工芸が楽しめます。

認知症地域支援推進員が常駐し認知症に関する個別相談も受け付けています。

場所 総合福祉センター多目的室 電話 22-2369



クリスマスツリー作り



カラオケシステムを使った
介護予防体操



節分の鬼飾りの工作

認知症サポーター養成講座を開催してみませんか？

<認知症サポーターとは？>

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではありません。「認知症サポーター養成講座」で認知症について理解していただき、認知症の方やご家族を地域や職場で見守り、支える人をいいます。

<認知症サポーター養成講座とは？>

専門の研修を受けたキャラバンメイト（講師）から認知症について学ぶ講座（60～90分）を、ご依頼に応じて職場、学校、町内会等に出向き講座を開催します。

なお、講師謝礼は不要ですが会場の確保や会場使用に係る費用は主催者様にご負担いただきます。

<講座の申し込み方法について>

講座開催日の1か月前までに芦別市社会福祉協議会までご一報ください。

連絡をいただいた後、講座の主催者様と打ち合わせを行わせていただきます。



養成講座を修了されたかたには
認知症サポーターの証である「オレンジリング」
をお渡しいたします。

高齢者の集いの場

好きな時間に入出入りOK
お弁当など持ち込みOK

いきがいさろん

毎週水曜日 午前10時～午後3時 開催中！

地域の皆さんが気軽に立ち寄ることができ、笑顔あふれる憩いの場を目指しています。



手工芸・折り紙などは週替わりで開催しています。

※上記の介護予防運動・ふまねっと運動等は、午後1時～2時に実施しています。

オセロ・将棋・麻雀・囲碁・カードゲーム・脳トレなど楽しいゲームを多数ご用意しておりますのでお気軽にご利用ください。

いきがいさろんに関するお問い合わせは総合福祉センター多目的室(電話22-2369)までご連絡ください。

